

青葉区選挙管理委員会票水増し問題のご報告

仙台市民オンブズマン 弁護士 宮腰 英洋

1 はじめに

平成26年12月14日の衆議院議員総選挙の際、不在者投票及び点字投票の票数を二重計上したことによる確定投票者数の集計ミスがあり、区選挙管理委員会の別の職員2人は、これを取り繕うために多数の無効票や持ち帰り、票を水増しするという投票数偽装行為を行いました。その後、最高裁判所裁判官国民審査でも同様の問題が判明しました。

当オンブズマンは、この問題を選挙の根幹に関わる非常に重大な問題と位置付け、これまで様々な取り組みを行ってまいりましたので、ご報告致します。

2 これまでの取り組み

当オンブズマンは、平成27年1月30日、この問題等を受け、仙台市長に対し月額報酬制から日額報酬制へ条例を改正するよう申入れを、また、仙台市及び青葉区の各選挙管理委員に対し報酬の返還及び選挙管理委員の職を辞すること等の申入れを致しました。しかしながら、これに対する回答はいずれも申入れに何ら答えるものではありませんでした。

そこで、当オンブズマンは、平成27年5月8日、仙台市監査委員に対し、監査請求を行いました。監査請求の内容は、今回の問題を受けて設置された再発防止委員会の設置費用について、仙台市から各選挙管理委員に対し、設置費用相当額の支払いを求めようとするべきというものです。これに対しては、請求日から60日以内に監査結果が通知される見込みです。

3 問題点・今後の展望

選挙管理委員会委員が高額な月額報酬を得ているにもかかわらず、今回の

問題を防止することができず、かつ、問題発覚後も原因究明・再発防止等のために何ら職責を果たしていないことは大きな問題です。原因究明・再発防止等を再発防止委員会に「丸投げ」し

たと評価せざるをえません。当オンブズマンとしては、厳正な監査がなされることを強く望みます。今後も、この問題について、是非、ご注目いただければと思います。

議会ウォッチャー集会報告

6/7

仙台市議会議員の通信簿No.2発表

中田美智子

4年前の2月にNo.1が発表され、その結果が4月の選挙に反映されればと期待しましたが、あの震災で選挙が8月となり話題性が薄れ、残念に思っていました。

今回2回目の議員の成績発表。まず議会ウォッチャーの皆さんの地道な活動に頭がさがります。市議会開催中にかかさず傍聴、眠くなるような質問を聞きながら「目をこらして」「耳をすまして」議場のウォッチング。

最低3人は必要とされるウォッチャーがフル作動している様子が伝わりました。

本会議場での議員の態度評価では、思わず失笑する場面が紹介されています。離席・居眠り・私語と「学級崩壊」の目安と同じような項目で「議員先生」が評価されています。4年前より私語は減ったが居眠りは相変わらず。世襲議員、親は子の晴れ姿を傍聴席から見物。質問が終れば親も退場。その後、出番のすんだ議員はひたすら「居眠り」。この場面まで親が傍聴してくれたらとウォッチャー。

自分はきちんと議事に集中したいのに、隣の長老議員に「すっかかけられ

これまでの活動の集大成は、世話人の弛まぬ努力と忍耐、そして内包する強烈なエネルギーの結晶とも言えます。

まず始めに、世話人代表の上原氏が、これまでの経緯など話されました。

2008年4月より活動を開始し、本会議や委員会のほぼ全てを傍聴し、各議員の「議場での態度」(居眠り、私語、離席)をチェックし、そのデータを元にランキングを作成しました。もう一つは、議員の「質問内容」を一つ一つ公平且つ客観的に精査、評価しランキングにしたものです。

第1回の発表は、4年前の市議選を睨み、その年の2月に行いましたが、直後の大震災で選挙が延期となった事は、痛恨の極みでありました。

その後、粘り強く活動を継続し、この日を迎えた訳です。

代表挨拶の後、庫山氏による「議場での態度」についての説明では、前回と今回の比較で、私語が減少し離席率も改善傾向にあり、「学級崩壊」状態から脱しつつあるようだ、しかし、居眠りは相変わらずで、まだまだ緊張感が足りないようだ、とありました。

続いて、小野寺氏より「質問内容」についての説明があり、つい居眠りしてしまうような質問が多々、それが緊張感を欠く原因にもなっているとありました。

質問内容の評価は、事前調査と他都市との比較、改善策について、何が良かったか、足りなかったのかを個別に精査しています。眠気の元のいわゆるA・B型の質問を無くすために、例えば、事前に当局へ文書質問をする事を議会に申し入れるなどしており、活気ある議会にするための評価です。

それぞれの説明に対し、参加者からの質問が相次ぎ、皆さんやはり、より理想的な議会となる事を強く希望しており、そのためには、議員がいかに調査研究をし、当局の知識を上回る位になった上で質問をぶつける事が、議会の活性化に繋がる、とありました。

また、その指標として議員活動に役立てて頂きたい、そして、有権者には

投票の参考にして頂ければ幸い、と冒頭の代表挨拶でもありました。

また、今回特に、高得点ランキングの上位5名を表彰することで、議員活動の更なるモチベーションアップを期待するところでした。

最後に、共同代表の泉田氏の挨拶では、限なく議会傍聴をするに当たって、人員が不足気味(最低3人の傍聴人が必要)なので、是非ご協力を、とのお願いがありました。

「第2回仙台市議会議員の通信簿」発表会に思う

泉田 元子

6月7日の「第2回仙台市議会議員の通信簿」発表会の準備は会の皆さんにほとんど全部お願いしてしまいたい大変申し訳なく思っております。

私の長年の夢である釣りを本格的に学ぶために5月下旬から相模湾に面した静岡県網代へ修行に出かけており発表会前日に帰ってまいりました。

8月2日の市議選を見据えての発表会でしたがすでに議員の皆さんは選挙戦モードに突入と言ったところか、一落選したらタダの人、次期4年の生活費を担保するための繁忙期。7日には早々と事務所開きの議員もいると聞きました。

高得点の優秀議員への表彰状授与式も出席議員ゼロで当初の会の思惑が空振りに終わりもう少し早目の時期での発表会だったならと少々残念に思われました。

あともう一点残念に思われたことは会場の空き席がかなり目立ったことでした。これはお知らせの期間が短かったことに原因があるのかもしれないと思いましたが、もう少し告知期間を長めに取ることができれば拡散方法も多種選択でき多くの方にもっと知っていただき会場に足を運んでもらえたかもしれない。

質疑応答の際には、たくさんの方から貴重なご意見を賜りこれからの会の活動に役立たせていただくとともに「傍聴」と言う議会ウォッチャー会の地道な活動への理解と労いの言葉をいただいたことにこの上なく喜びを感じました。これからも議員の質の向上を願っています。

議会ウォッチャー・仙台

仙台市議会傍聴をとおして、議会を変える活動を行っています。一度体験してみたいという方も大歓迎。ぜひご参加ください。お問い合わせは事務局まで。

驚きとため息!!
生の議会を
ウォッチ!

【次回例会のご案内】

偶数月の第一火曜日
宮城地域自治研究所

(朝市ビル3階)

次回は10月6日(火)です

賑やかにおこないたいと思います。ふるって御参加ください。若干のお飲み物などご用意しますが、持ち込みは大歓迎です。